

# 問 町内会の役割に対する町の認識は

## 町長 課題や支援の必要を把握し対応

### 町内会パンフレット

問 町内会が抱える諸問題への町の対応と支援は。

町長 社会構造や住民意識の変化などにより、町内会加入率の低下や担い手不足など社会的な問題になっていると認識をしている。  
町内会の活動費や施設整備費などに対する補助を行ってきた。

地域課題の解決に向けてソフト事業について補助対象とする制度も用意しており、これを有効に活用して地域の活性化につながるように周知をしていく。

類似した課題を抱える町内会同士や他市町村の町内会と情報交換をする場を設け、研修機会を提供するほか、どのような課題や支援が必要かについて把握

し対応できるように検討していきたい。

問 町内会の意義や活動内容を伝えるパンフレットを作っては。

町長 パンフレット作成の要望があれば検討する。

### 地域活動デジタル化

問 地域活動のデジタル化を進める考えは。

町長 デジタル化の推進については、各町内会の判断になるが、会員の全てが導入に対応できる機器を持っているか、操作を行うことができるかといった課題を感じている。

現在まさに行政事務のデジタル化に取り組んでおり、町内会から

の希望があれば、必要な情報の提供や支援を行っていききたい。

### 地域担当職員

問 地域担当職員の効果と課題は。

町長 町の情報発信を補完する役割や高齢者訪問による地域の見守りなどの活動により、行政の推進に役立っていると考えている一方で、年に数回の活動では、

地域の方々との信頼関係を深めるまで至らない場合が多いのが課題である。

問 地域担当職員が行事などに参加して自分の町内会に戻ったときに、町内会活動に参加する効果を期待できるか。

町長 町内会活動に職員が参加することを推奨し、役割を担っていると思うが、強制することとはできない。

個人的には参加をしてほしいと思っている。

### 地域おこし協力隊

問 町内会活性化へ地域おこし協力隊を活用する考えは。

町長 地域おこし協力隊の任務としてコミュニケーションサポーターを募集している。

活動内容は、住民のコミュニケーション活動の支援や高齢者の見守りなど、地域コミュニケーションの課題解決に向けた取り組みもサポートするので町内会活性化の一助となればと思う。



きたがわ かつよし 北川 克良 議員

おでんの種は  
大根が好きです

